

こ まも じょうれい
子どもを守る条例



枚方市
ひこぼしくん

ひらかたし こ えがお すこ せいちょう
枚方市は、子どもが笑顔で健やかに成長できるまちを

もくひょう す こ まも じょうれい せいてい
目標に据えて、「子どもを守る条例」を制定しました。

こ たいせつ そんざい
子どもはとても大切な存在です。

しあわ だい いち かんが しゃ かい ぜん たい まも
みんなの幸せを第一に考え、社会全体で守っていく

じょうれい つく
ためにこの条例は作られました。

1. 子どもを守る条例ってなに？

2. 子どもの権利って？

3. みんなに知つておいてほしいこと

4. 大人の役割について

タイトルを押すと
はなし
これまでの話が見れるよ
み

これまでのお話はみてくれましたか？
まだのひとは読んでみてくださいね。
今回は3回目の配信です。



3. みんなに知っておいてほしいこと

子どもを守る条例は、子どもが笑顔で健やかに成長できるまちを目標に据えて決めた約束です。

その中で、これから話す5つのことを子どもが理解したり心や力を育むことが大切だとしている部分があります。

今回は、みんなに知っていてほしい、その大切な5のことについてお話しします。

かいめ
1回目の
はなし
お話に
で
出てくるよ



条文

第6条 (共通の役割)

2 前項に定めるもののほか、市、保護者、地域住民、学校園等及び事業者は、
子どもが次に掲げる事項を行うことができるよう、必要な取組を行うものとする。

(1) 自分の権利が尊重されるものであることを認識すること。

(2) 困ったときは、自分の思いを伝え、
相談することを認識すること。

(3) 自分自身を大切にする心を育むこと。

(4) 社会の決まりを守り、他者の権利を尊重し、
他者を大切にする心を育むこと。

(5) 多様な経験を積み重ね、
社会的に自立していく主体性を育むこと。

この部分を
説明していきます。



1

じぶん けんり そん ちょう
自分の権利が尊重されるもので
あることを認識すること。

みんなが大切な権利を持っていることは
前回話をしました。

じぶん けんり たいせつ まも
自分の権利が大切で守られるものであることを
覚えておいてくださいね。

けんり
いろんな権利が
あるんだね！



2

困ったときは、自分の思いを伝え、
相談することを認識すること。

いやなときは「いや」と言ったり

自分の考えを伝えること、また、困ったり

悩んだりしたら相談することが大切です。

きみの味方は
必ずいるよ！



3

じぶん じしん たいせつ こころ はぐく
自分自身を大切にする心を育むこと。

ひとり たいせつ そんざい
一人ひとり、みんなが大切な存在です。

じぶん じしん たいせつ
自分自身のことを大切にしてください。

たいせつ
あなたは大切な
そんざい
存在なんだよ～！



4

しゃかい き まも たしゃ けんり そんちょう
社会の決まりを守り、他者の権利を尊重し、
たしゃ たいせつ こころ はぐく
他者を大切にする心を育むこと。

あなたが大切な存在であるのと同じように
ほか たいせつ そんざい
他のひともみんな大切な存在です。
みんなのこと大切にしましょう。

ほか きも
他のひとの気持ちを
かんが たいせつ
考えてみることも大切だね



5

たよう けいけん つ かさ
多様な経験を積み重ね、
しゃかいてき じりつ しゅたいせい はぐく
社会的に自立していく主体性を育むこと。

いろんなことを経験して
けいけん
じりつ おとな
自立した大人になれるように、
自分で考えて、自分で決めたり行動したり
じぶん かんが じぶん き こうどう
する力をつけることが大切です。
ちから たいせつ
これが主体性だね



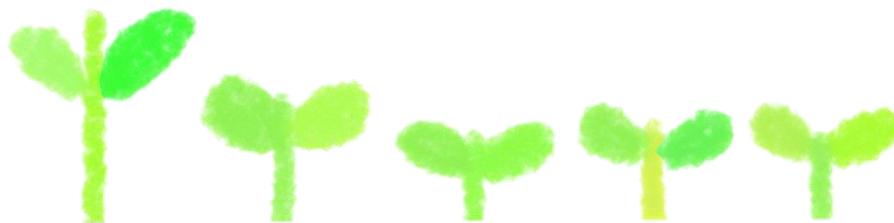
「自立した大人になれるように」と言いましたが、
『自立』とは、自分ひとりでなんでもしないといけないことだと
思っている人も多いのではないでしょうか。
でも、そうではないんです。自分で考えて、時には
誰かに頼ったりもしながら、生きていく力を育むことが大切です。
だから、困ったときやしんどいときは、
ひとりで抱えなくていいんですよ。



つぎ
次のページもみてね



おとな こ こんかい せつめい
大人は、子どもたちが今回説明した5つのことをできるように、
かんが こうどう ひつよう
どうしたらいいか考えて行動する必要があります。
えがお すこ せいちょう
みんなは、この5つのことが笑顔で健やかに成長していくために
だいじ おぼ
大事なことだと覚えておいてくださいね。



つぎ
次のページもみてね

こ そ だ み ま も
子どもの育ち見守りセンター
となとな

📞 050-7102-3221

げつようび きんようび しゅくじつ やす
月曜日～金曜日(祝日は休み) 9:00～17:30

おうちのこと、友だちのこと、学校のこと
とも がっこう
じぶん そうだん
自分のこと、なんでも相談にのります。

「となとな」には、「いつでもあなたのとなりに
いますよ」という意味があります。

あなたは、ひとりじゃないですよ。

いつも気軽に相談してください。



つづく

こ え が お ま も
子どもの笑顔守るコール
いじめホットライン

📞 072-809-7867

月曜日～金曜日(祝日は休み) 9:00～17:00

いじめのことについて相談にのります。

小さなことでもいいです。

困っているとき、しんどいとき、学校に行きた

くないなあって思うとき、いつでも

相談してくださいね。



じかん そうだん うけつけ

24時間相談受付ダイヤル

なにわっこ にっこり
0120-7285-25

こ せんよう
子ども専用のフリーダイヤルです。

じかん にち うけつけ
24時間365日受付していますので

とも がっこう
おうちのことや友だちのこと、学校のこと

いじめのこと、自分のことなど

うそだん
なんでもいつでも相談してください。

よなか だいじょうぶ
夜中でも大丈夫です。



つぎ
次のページもみてね

じかい おとな やくわり はなし
次回は、大人の役割について話をします。

みんなの周りにはたくさんの大人がいますよね。
まわ おとな

それぞれの立場から、子どもを守るために
たちば こ まも

たいせつ やくわり つぎ はな
大切な役割があるので、次はそれをお話しします！

